



安全パトロール

採石災害防止月間の七月十一日、採石組合二戸支部の安全パトロールが実施されました。



採石事業の標識は検査要件



働き方改革について勉強中

本年は、採石業の認可官庁である岩手県及び、二戸市の担当者をはじめとして、総勢十二名でのパトロールとなりました。最終、田中砕石を含め5現場をまわり、終了後の反省会で意見を出し合いました。その後、二戸労働基準監督署さんから「タイムリーな話題である「働き方改革の取り組み」について講演をいただきました。安全管理のみならず、労務管理についても適切に取り組む必要があることを認識する機会となりました。

危険体感講習会

危険でない状態が安全であると頭ではわかっている、何が危険なのかを感じるセンサーが鈍感なのが普通の人なのではないでしょうか。忙しい日常の中に危険が埋もれてしまっていないですか。というわけで岩手県採石工業組合主催の危険体験研修会に参加しました。感電、墜落、挟まれ、巻き込まれについて、新日鉄住金鹿島の経験豊かな講師先生が手作りの体験機械を使って迫力のある研修となりました。「百聞は一験にしかず」です。



ワイヤーに指が...骨折です◎

安代小学校見学

すっかり恒例行事となった安代小学校3学年の工場見学が7月14日に開催されました。今年も先生、生徒、父兄、家族含め40名ほどが見学に来てくれました。発破の実演、1トン級小型ショベルによる風船わり、小型ショベルとの綱引き、各種大型重機の試乗体験、そして今年は丹野組さんのご協力で、ドローンの体験操縦もしていただきました。どれもみなさん興味津々の様子で、満足気でした。来年もまた来てください。



～ 人の役割 ～



建設系混合廃棄物の破碎選別をしているシタラ興産という会社を見学させていただいた。雑多に混合している廃棄物を空選、磁選等により粗選別するのだが、鉄、木、プラスチック、ゴム、アルミ、ガラス等々、最後は人手による選別をせざるを得ない。そこでAIロボットを導入した。形や色等をセンサーで感知し、自動化、無人化したのである。キーポイントはセンサーで得られた情報により自己学習し、精度を上げていることである。機械は一度学習したことを忘れることはない。気分によってムラがない。永遠に学習し続ける。一方、人には感情があり、忘れる、サボる、反抗する等、ムラの原因を抱えている。陰であっかんべえしながら仕事をしているかもしれない。

しかし人の能力は計り知れない。潜在能力を含めて、人の能力を発揮できる環境が必要と感じた。



カシオペア
アカデミー

平成3年「カシオペアアカデミー」という会を立ち上げ初代会長となった、当時私は30歳。二戸広域の五市町村、二戸市、浄法寺町（後に二戸市と合併）一戸町、軽米町、九戸村、この五つの市町村を地図上で結ぶと「W」になることから、星座「カシオペア座」のイメージにあやかり、地域づくりを行おうとする広域的な青年団である。

会が最初に手掛けたのは、仮想の国「カシオペア連邦」を建国しようという建国祭だった。建国は劇で表現し「五つの灯」という創作劇を上演した。カシオペアにはギリシャ神話があり、女神が登場する。その女神役を瀬戸内寂聴さんにお願ひし、かなり抵抗されたが何とか引き受けていただき、当日はぶっつけ本番で、大いに盛り上げていただいた。その後「劇団カシオペア座」を旗揚げし、五市町村を二回り10回の公演を行ったり、五市町村を車とバイクで廻る交通安全ラリー（カシオペアラリー）も7回、今も続く「カシオペア映画祭」も、この会のイベントから始まった。などなど15年ほど活動は続いたが、現在は休止状態である。初代劇団座長であったM氏が急逝したこともあり、一度皆で集まり忍びつつ同窓会を企画、懐かしい面々が遠くは盛岡などから50数名集まった。皆それなりにシワは増えていたが当時のままの雰囲気集うことができた。思えば遠くへ来たもんだ・・・27年の月日がたった。今も「カシオペア連邦」は続いている。

夏季休業のお知らせ

平成30年 8月11日(土)～19日(日)

ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

編集後記
我が社は、二戸警察官友の会の事務局を担当しています。日頃、地域の治安を守ってくれる警察官の方々に感謝する会です。仕事とはいえ、体を張ってのお仕事に感謝です。この会に「私も！」という方はご連絡ください！お待ちしております。